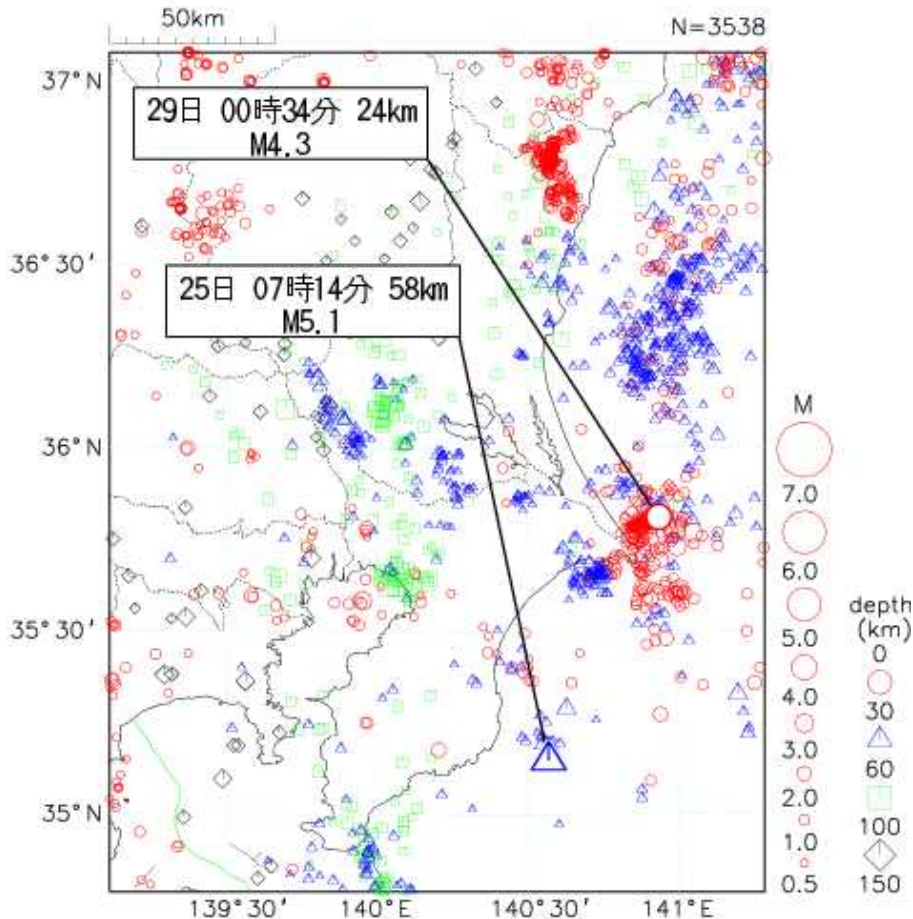


### 千葉県の地震概況（令和元年 7 月）



震央分布図（7 月 1 日から 7 月 31 日）

- ・ Mはマグニチュードで 0.5 以上、depth（深さ）は 150km までの地震を示しています。
- ・ 図中の日時・km・Mは、県内震度観測点で震度 3 以上を観測した地震です。  
（28 日 03 時 31 分三重県南東沖の地震は地図の範囲外となっています。）

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

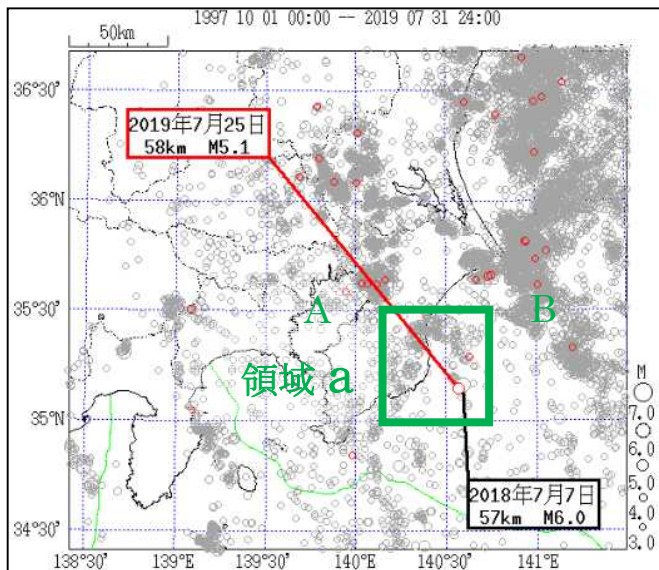
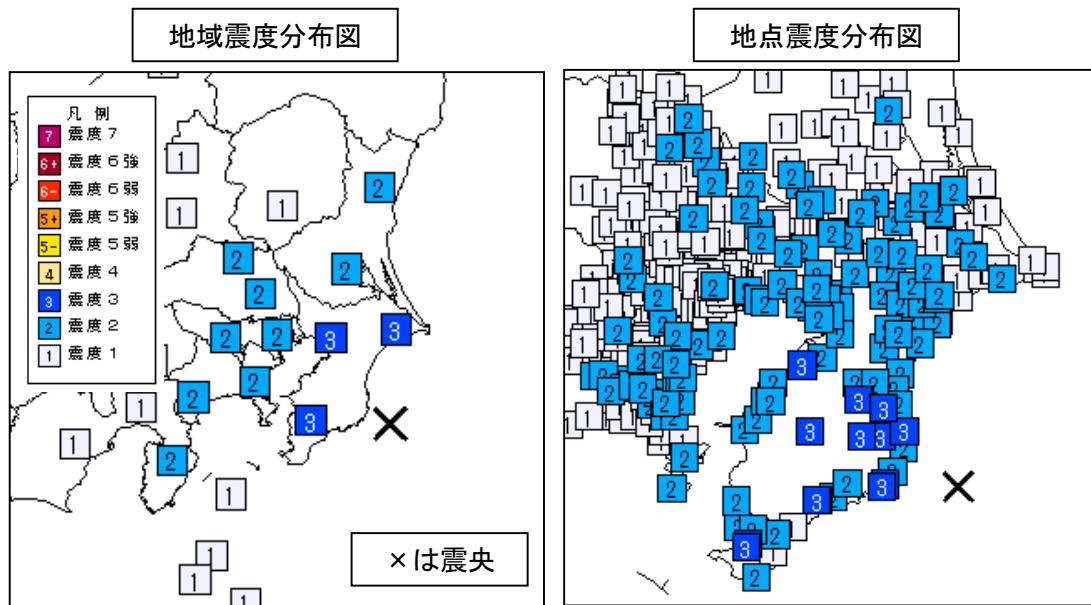
- ・ 本資料中で使用している地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平29情使、第798号）。
- ・ データについては精査により、後日修正することがあります。

【地震活動概況】

今期間の県内の最大震度は3（25日07時14分に千葉県東方沖の深さ58kmで発生したM5.1の地震、28日03時31分に三重県南東沖の深さ393kmで発生したM6.6の地震、29日00時34分に千葉県東方沖の深さ24kmで発生したM4.3の地震）でした。

今期間に県内で震度1以上を観測した地震は20回あり、その内県内で震度3以上を観測した地震は以下のとおりです。

25日07時14分に千葉県東方沖の深さ58kmで発生したM5.1の地震により、睦沢町、長南町、市原市、館山市、勝浦市、鴨川市、君津市、大多喜町、いすみ市で震度3を観測したほか、千葉県の広い範囲で震度2～1を観測しました。この地震は発震機構（CMT解）が東西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、太平洋プレート内部で発生しました。

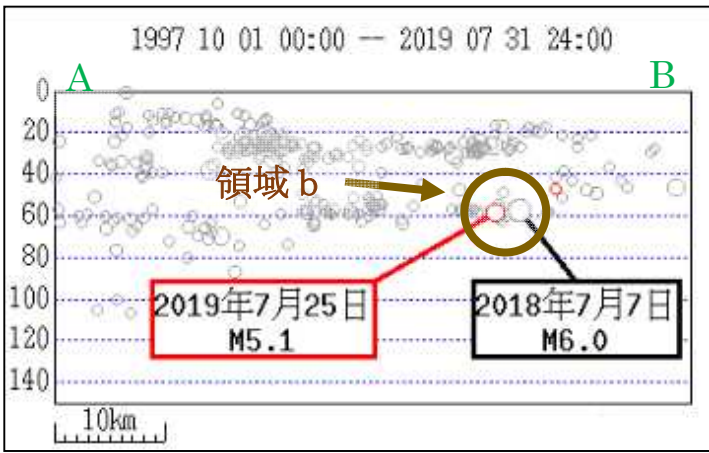


今回の地震の震央付近（左図 領域 a）では、2018年7月7日にM6.0の地震（長南町で震度5弱）が発生しました

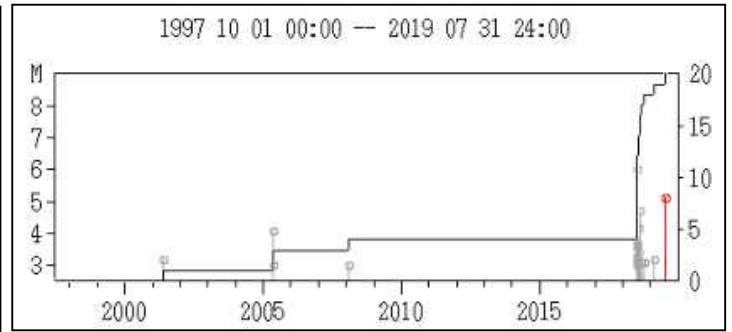
震央分布図

（1997年10月1日～2019年7月31日 深さ0～150km、M≥3.0）

2019年7月の地震は赤色で表示（次ページ以降も同様）



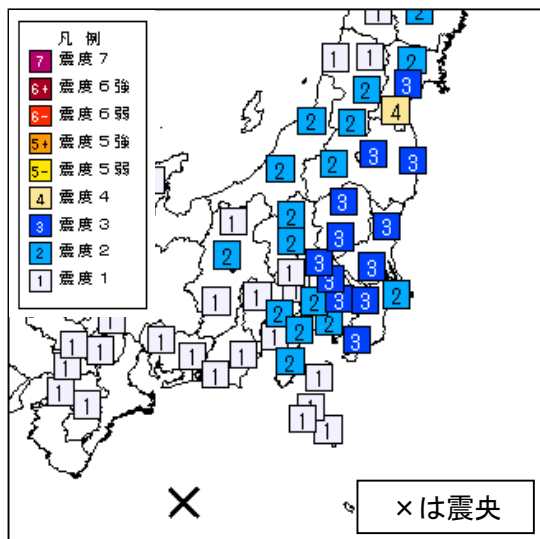
領域 a 内の断面図（A－B 投影）



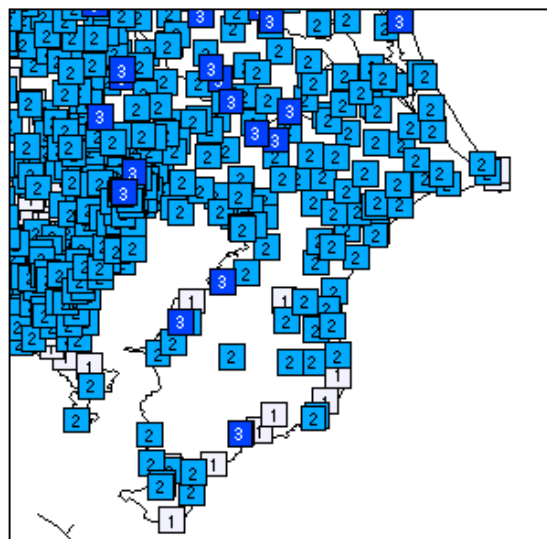
領域 b 内の地震活動経過図及び回数積算図

28 日 03 時 31 分に三重県南東沖の深さ 393km で発生した M6.6 の地震により、市原市、印西市、木更津市、鴨川市で震度 3 を観測したほか、千葉県の高い範囲で震度 2～1 を観測しました。この地震は発震機構（CMT 解）が東北東－西南西方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレート内の深いところで発生し震央に近い場所よりも震央から離れた太平洋側地域で揺れが大きくなりました。この現象は「異常震域」と呼ばれます（一口メモ参照）。

地域震度分布図

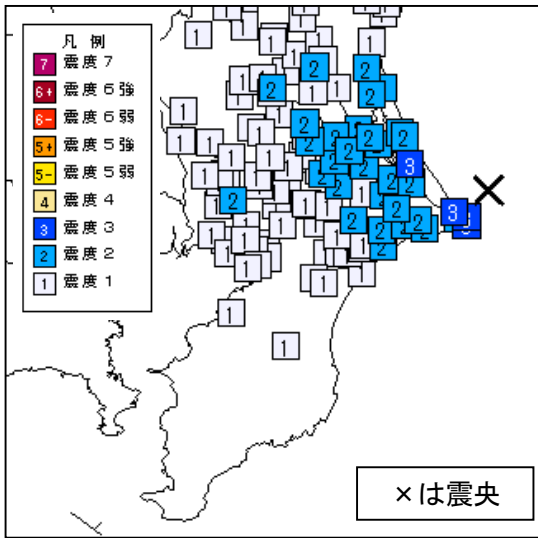


地点震度分布図

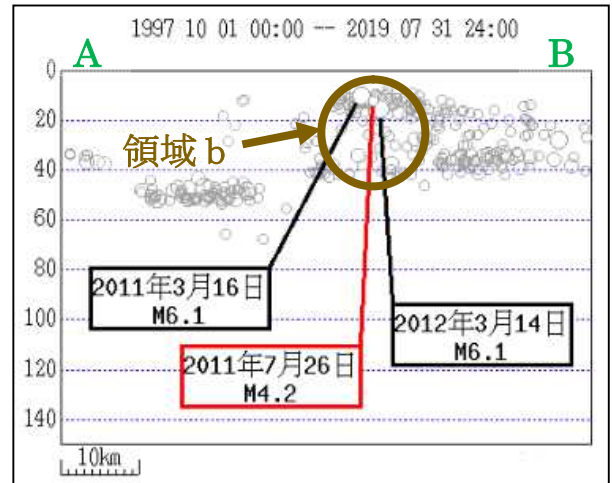
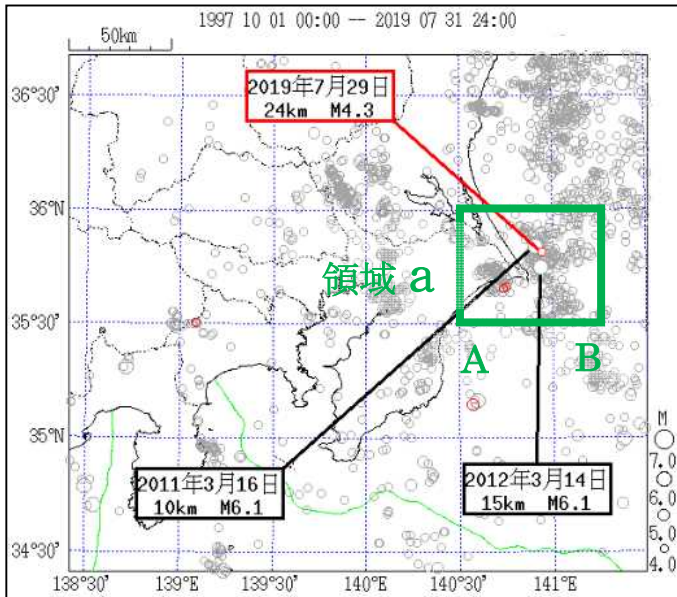


29日00時34分に千葉県東方沖の深さ24kmで発生したM4.3の地震により、銚子市で震度3を観測したほか、千葉県北部中心に震度2~1を観測しました。この地震は発震機構（CMT解）が北西-南東方向に張力軸を持つ正断層型でした。

地点震度分布図



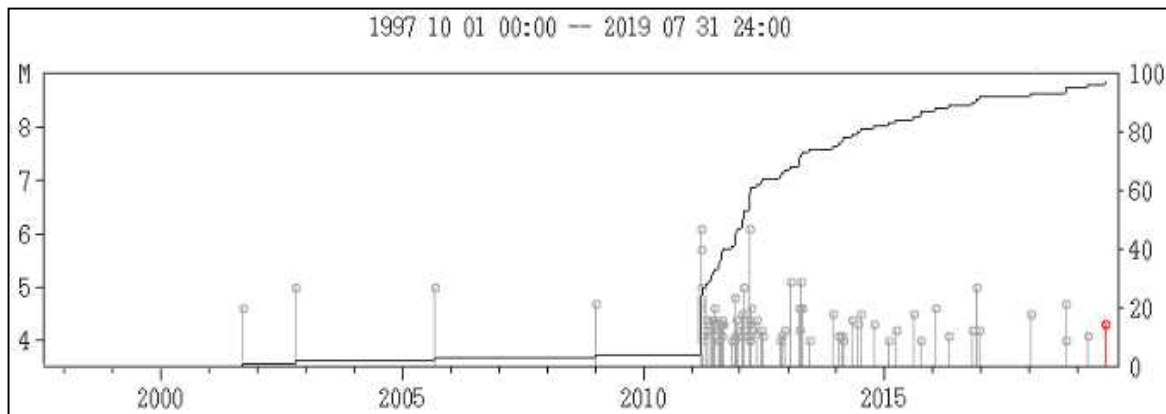
今回の地震の震央付近（下図 領域a）では、東北地方太平洋沖地震の発生後に地震活動が活発化し、2011年3月16日にM6.1の地震（銚子市で震度5弱）が発生しました。また、2012年3月14日には、M6.1の地震（銚子市で震度5強）が発生し、千葉県で死者1人、負傷者1人、住宅の一部損壊等の被害が発生しています（総務省消防庁による）。



震央分布図

(1997年10月1日~2019年7月31日 深さ0~150km、M $\geq$ 4.0)

領域a内の断面図（A-B投影）



領域b内の地震活動経過図及び回数積算図

【県内で震度1以上を観測した地震のリスト】

地震No.	地震の発生日時	震央地名	緯度	経度	深さ	M	県内最大震度
1	2019/07/01 11:23	千葉県東方沖	35° 17.3' N	140° 37.7' E	47km	M3.3	1
2	2019/07/04 09:04	東京湾	35° 37.5' N	140° 02.2' E	67km	M3.8	1
3	2019/07/07 03:51	千葉県東方沖	35° 39.2' N	140° 44.0' E	48km	M4.3	2
4	2019/07/08 19:18	千葉県南東沖	34° 50.6' N	139° 58.7' E	54km	M3.8	1
5	2019/07/08 22:54	神奈川県西部	35° 30.3' N	139° 05.1' E	23km	M4.3	1
6	2019/07/09 07:23	東京湾	35° 35.0' N	139° 56.8' E	21km	M3.3	2
7	2019/07/10 02:13	千葉県東方沖	35° 36.8' N	141° 00.4' E	14km	M3.3	1
8	2019/07/11 09:13	千葉県東方沖	35° 43.8' N	141° 00.0' E	13km	M3.1	1
9	2019/07/15 01:30	千葉県東方沖	35° 38.1' N	140° 40.0' E	50km	M3.6	2
10	2019/07/19 14:19	千葉県北西部	35° 37.2' N	140° 07.0' E	68km	M3.6	2
11	2019/07/20 10:27	茨城県沖	36° 22.9' N	140° 46.8' E	56km	M3.7	1
12	2019/07/22 13:08	千葉県東方沖	35° 46.0' N	141° 03.3' E	27km	M3.5	1
13	2019/07/23 09:10	千葉県東方沖	35° 39.6' N	140° 45.0' E	49km	M4.2	2
14	2019/07/23 15:28	千葉県北西部	35° 38.4' N	140° 09.8' E	67km	M3.9	2
15	2019/07/24 10:23	茨城県南部	36° 04.9' N	139° 52.7' E	45km	M3.4	1
16	2019/07/24 18:33	千葉県東方沖	35° 48.7' N	140° 56.6' E	25km	M3.2	1
17	2019/07/25 07:14	千葉県東方沖	35° 08.8' N	140° 34.1' E	58km	M5.1	3
18	2019/07/28 03:31	三重県南東沖	33° 09.6' N	137° 23.8' E	393km	M6.6	3
19	2019/07/29 00:34	千葉県東方沖	35° 48.7' N	140° 56.4' E	24km	M4.3	3
20	2019/07/30 05:37	八丈島東方沖	32° 54.7' N	140° 46.6' E	59km	M5.9	2

各地の震度については、気象庁 HP「震度データベース検索」をご利用ください。

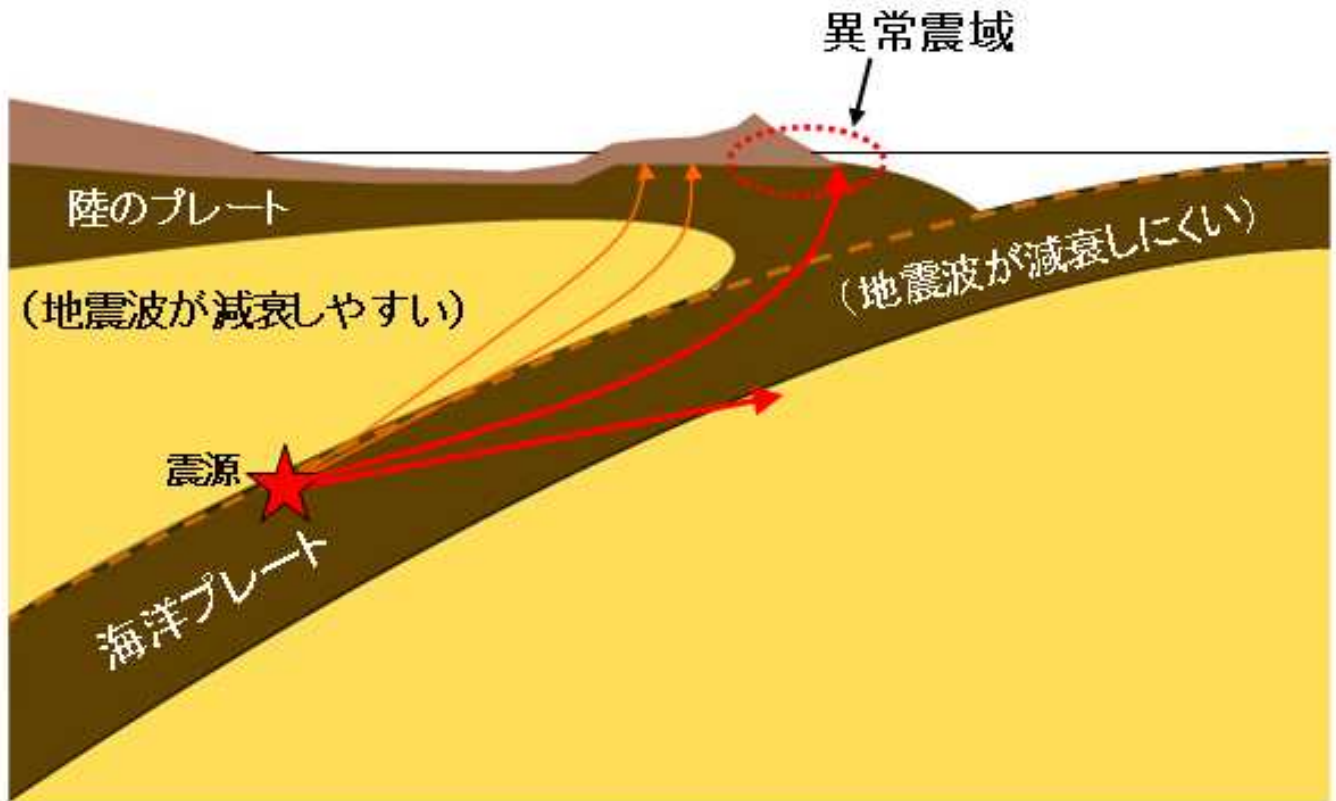
<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>

本資料についての問い合わせ先 : 銚子地方気象台 電話 0479-23-7705

## 異常震域について

震源が非常に深い場合、震源の真上ではほとんど揺れないのに、震源から遠くはなれた太平洋側の場所で揺れを感じることがあります。この現象は、「異常震域」という名称で知られています。原因は、地球内部の岩盤の性質の違いによるものです。

大陸プレートの地下深くまで太平洋プレートなどの海洋プレートが潜り込んで（沈み込んで）います。通常、地震波は震源から遠くなるほど減衰するものですが、この海洋プレートは地震波をあまり減衰せずに伝えやすい性質を持っています。このため、沈み込んだ海洋プレートのかなり深い場所で地震が発生すると（深発地震）、真上には地震波があまり伝わらないにもかかわらず、海洋プレートでは地震波はあまり減衰せずに伝わり太平洋側に揺れを伝えます。その結果、震源直上の地表での揺れ（震度）が小さくとも、太平洋側で震度が大きくなります。



最近の例では、「7月28日03時31分に三重県南東沖の深さ393kmで発生したM6.6の地震」が該当します。